



ウクライナでは、子どもたちが安全に学べる環境を確保するため、地下鉄駅構内を活用した「メトロスクール」が運営されています。UNHCRは、学校施設の整備に必要な建設資材の提供などを行っています。

協定締結記念セミナー

北海道行政書士会×国連UNHCR協会

終活準備セミナー ～未来への想いをつなぐ選択～

人生の締めくくりを考える「終活」。

大切なご家族への想い、自分らしい人生の終え方、

そして、「遺贈」という未来へ思いをつなぐ方法のひとつについて、

北海道行政書士会と国連UNHCR協会がわかりやすくお話しします。

2026.9.10 [木] 13:00-15:00

場 所 国指定重要文化財 赤れんが庁舎 定 員 50人 (先着)
赤れんがホールB

(札幌市中央区北3条西6丁目1番地) 参加費 無料

申 込 ①Peatix <https://j4u-legacyseminar7.peatix.com>

②0120-972-189 (通話料無料) または 03-4366-7373

お電話もしくは右のQRコードを読み取り、お申し込み下さい。

※お申込み締切は、9月4日まで

参加費
無料

(事前申込制)



共催

後援：札幌市



北海道行政書士会

Hokkaido Certified Administrative Procedures
Legal Specialists Association

JAPAN FOR



UNHCR

難民を守る。難民を支える。
国連UNHCR協会

登壇者紹介



浦野 郁美

特定行政書士

プロフィール：

行政書士として17年間、相続・遺言、成年後見をはじめ、会社設立・解散、建設業許可、申請取次など幅広い業務に携わる。特に終活に関する相談では、「何から始めたらよいかわからない」「家族に負担をかけたくない」といった悩みに寄り添い、地域の方一人ひとりの状況に合わせた支援を行っている。終活は人生の終わりを準備するものではなく、自分らしく安心してこれからの人生を過ごすための大切な備えと考え、法律や制度を初めて学ぶ方にも分かりやすく伝えることを心掛けている。

「本セミナーでは、遺言書、相続、成年後見など、終活に欠かせない基礎知識や実際に役立つポイントを、具体的な事例を交えながら分かりやすくお伝えします。」



川合 雅幸

特定非営利活動法人国連UNHCR協会 事務局長

プロフィール：

東京大学法学部卒。35年間の三菱電機株式会社勤務を経て、2021年7月に国連UNHCR協会 事務局長就任。

三菱電機在任中、人事、国際事業部門を中心に、英、仏、西、UAEにおいて計15年の海外勤務を経験。協会では2022年にバングラデシュのロヒンギャ難民キャンプ、2023年にポーランドを訪問。同年末のスイスでのグローバル難民フォーラムにも参加。2026年6月にはエチオピアミッションに参加。

セミナー内容

①世界の難民情勢とUNHCRの支援活動

②遺贈による寄付という社会貢献

③終活・遺言の基礎知識

④遺言書作成のポイント

⑤質疑応答

⑥個別相談会

こんな方におすすめです

☒ 終活を始めたい／遺言について知りたい

☒ 社会に役立つ遺贈寄付について知りたい

☒ 認知症への備えを考えたい

☒ 財産を円滑に引き継ぎたい



セミナー参加特典

「未来のためのエンディングノート」を贈呈いたします。

ご希望の方はセミナーの後、行政書士との個別相談ができます。

◆北海道行政書士会

設立年 1960年（昭和35年）

代表者 会長 宮元 仁

会員数 2,092名（個人会員2,022 法人会員70）

所在地 札幌市中央区北1条西10丁目1-6 北海道行政書士会館

道内12支部（札幌、函館、小樽、空知、旭川、網走、室蘭、苫小牧、日高、

十勝、釧路、根室） <https://www.do-gyosei.or.jp/>

◆特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

国連UNHCR協会は、日本におけるUNHCRの公式支援窓口として2000年に設立されました。UNHCR駐日事務所と連携しながら、UNHCRの活動を支えるための広報・募金活動を行っています。皆さまからのご寄付に対して、寄付金控除（税制上の優遇措置）の領収証を発行することができる認定NPO法人です。

所在地 東京都港区南青山6-10-11

<https://www.japanforunhcr.org/>